# めざすまちの姿1 子ども・子育て分野 〜安心して子育てができ、子どもが健やかに育っている〜

## ■施策評価の推移

施策名	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
子どもや子育て世代への支援	横ばい									
子どもの学び・体験への支援	横ばい									

施策評価の推移	まちづくり指標の推移 (対基準値)	成果指標の推移 (対基準値)
		18
	2	•
2		
		3
		<b>A</b>
R06 R07 R10 R11 R12 R13 R13 R15	R06 R07 R08 R10 R11 R12 R13 R13	R06 R07 R08 R10 R11 R11 R13 R13
■順調 ■横ばい ■順調でない	━━-改善 ━━-横ばい ━┷-悪化	━━-改善 ━■-横ばい ━┷-悪化

## ■指標の状況(対基準値)

### ■まちづくり指標

子育てしやすいまちであると感じている18歳以下の子どもを持つ人の割合 夢や目標を持っている児童生徒の割合 -4.1% 低下

-1.4% 低下

■成果指標(小数点端数表示の関係で、足し上げても100%にならない場合があります)

改善 85.7% 横ばい 0.0% 悪化 14.3%

## ■関連する個別計画

総合福祉計画 子ども・子育て支援事業計画 とうかい教育夢プラン 学校施設長寿命化計画 めざすまちの姿 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育っている

分野 子ども・子育て 1

## 01 子どもや子育て世代への支援

主管課:こども課

#### 施策の目標

子育て世代が、安心して出産・子育てができ、子どもが安心して生活できるまちになっています。

### 施策の基本方針

親子の心身の健やかな育ちを推進するため、子育てに関する相談体制を充実させるとともに、多様なニーズに対応した保育を提供するほか、障がいや貧困などの困難な状況にある家庭への支援など、それぞれの家 庭環境に対応した妊娠期から子育で期を通じた切れ目のない支援を推進します

また、事業者や各種団体などと連携しながら、子育て世代に対して子どもの居場所づくりを推進します。

### 施策実現の財源投入状況 (単位:千円)

予算	R06年度	9,108,247	対前年比	108.3%
」/ 异	R05年度	8,409,126		

R06年度 8,886,667 対前年比 107.6% 決算 R05年度 8,259,426

### まちづくり指標の推移

子育てしやすいまちであると感じている18歳以下の子どもを持 つ人の割合(%)

指標NO.0001

#### 脂標特性】上がると良い指標

基準値	86.4	(%)						
R06実績	82.9	100						
R07実績		80—		•				
R08実績		60						
R09実績		40						
R10実績		20						
めざ そう 値 R15	88.7							50 0
值 R15	91.1	0	基準	R07	R09	R11	R13	R15
対基	準値	悪化		R15めざそう値		値	-74	<b>E</b> 0/
対前	年比	-		達成率		-74	.5%	

基準値		
R06実績		
R07実績		
R08実績		
R09実績		
R10実績		
めざ R10 そう R15		
値 R15		
対基準値	R15めざそう値	
対前年比	達成率	

こども課

施策全体の評価

横ばい

・まちづくり指標は基準値から3.5 ポイント低下している。年齢別では、10~20代の若い子育て世代は、おおむね高評価であるが、60歳以上の世代ではポイントが低下している。

### 指標 動向

- ・まちづくり指標は基準値から低下しているものの、成果指標の動向より、地域子育で支援拠点等の利用者数の改善等があることから、全体の評価としては横ばいとする。施策・まちづくり指標は基準値から低下しているが、様々な媒体を活用し、本市の子育で施策を効果的全体に発信できたことにより、若い世代のポイントが増加した要因と考える。評価・公立保育園や民間保育所などの待機児童数が大幅に増加した要因は、女性の活躍推進及び物価高の騰による共働き世帯の増加により、特に0歳児・1歳児の入所希望が増加したこと、特別支援児等の要因増加により保育士が不足したことが挙げられる。分析・「放課後児童クラブの待機児童数」が増加していることから、前学児がいる子育で世帯に対
  - び「障がい児福祉サービス延べ利用者数」が増加していることから、就学児がいる子育て世帯に対 して良好な影響を与えていると考える。
    - ・引き続き、各種媒体等を活用しながら子育て情報を発信し、それぞれの家庭環境に対応した妊娠 期から子育て期を通じた切れ目のない支援を推進していく。
- ・多様なニーズに対応した保育の提供に向けて、清掃業務や草刈業務等の外部委託を拡充し、保育 ・の負担を低減させるとともに、認可外保育施設(民間)への補助を行い、保育士の確保を図る。 の 方針

## 親子ともに健やかな育ちを推進する

主管課:健康推進課

評価	
順調	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
乳幼児健診受診率(%)	92.8	92.8	96.8	94.3	改善
子どもの社会性の発達過程を知っている保護者の割合 (%)	95.2	95.2	96.2	96.3	改善

向

- ・「乳幼児健診受診率」は、対前年度では低下しているが、基準値からは改善している。各健診におい
- \*\* て、乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診それぞれ、対前年度で低下している。 ・「子どもの社会性の発達過程を知っている保護者の割合」では、対基準値、対前年度比ともに改善して いる。各健診においては、3歳児健診は低下しているが、乳児健診、1歳6か月児健診は改善している。

主な	<b>『事業の概要</b>			(単位:千円)	
款	項目事業名	R06年度予算	R06	年度決算	
03-	02-01 出産・子育て応援事業	105, 423		90, 561	
	出産・子育て商品・サービスの利用促進を図るため、好		決算の内	訳(主なもの)	
活	した妊婦及び出生の届出をした養育者に対して、有効期間の	別限のあるプ	11節	4, 874	
動	リペイド型ギフトカードを支給した	12節	1, 408		
結	<ul><li>・対象者 妊婦又は出生児 妊婦870人、出生児815/</li><li>・支給額 妊婦又は出生児1人当たり 50,000円相当</li></ul>		18節	84, 250	
果	文相根			課名	
				【こども課】	
03-	02-01 こども計画策定事業	7, 173		6, 837	
	こども施策を総合的に推進するため、子ども・子育てま		決算の内	訳(主なもの)	
活	画、子どもの貧困対策計画、子ども・若者計画、次世代	代育成支援行	12節	6, 837	
動	動計画を一体としたこども計画を策定した ・策定期間 2023年度~2024年度				
結	・内容 アンケート調査の分析、計画策定及び計画書作	巨成			
果		1 7974	課名		
				【こども課】	
03-	02-08 児童手当給付事業	2, 172, 182		2, 171, 342	
	制度改正により、令和6年10月分より支給対象の子ども			訳(主なもの)	
活	年度末から18歳年度末へ延長、所得制限の撤廃及び多る額を増額し、児童手当を支給した	1節	4, 452		
動	- 対象者数 延186,529人		3節	1, 073	
結果	うち16歳~18歳 延12,958人		19節	2, 164, 850	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			課名	
				【こども課】	
04-	01-04 産前産後サポート事業	1,414		1, 188	
	妊産婦及び乳児の保護者が抱える、妊娠・出産・育児等			訳(主なもの)	
活	ついて、講話、相談、交流等を行い、育児に関する不知 消、育児負担の軽減をはかり、前向きな子育てを支える		7節	1, 090	
動	サービス型を1か所追加して実施した	57C 657 7 1	8節	63	
結果	・アウトリーチ型 対象者2人 延3回		10節	35	
	・デイサービス型 3か所 91回 延974人			課名	
04	01 04 文処 レフ末ツ	0.470		【健康推進課】	
04-	01-04 産後ケア事業	2,470	は年の中	2, 470	
	出産直後で家族から充分な家事や育児などの支援が受い 身の不調や育児不安等がある母子を対象に、医療機関な			訳(主なもの)	
活	による保健指導、授乳指導、療養上の世話等を実施した		12節	2, 470	
動結	・委託料 1人当たり1日12,500円(上限7日)				
果	・利用者数 60人 利用日数 延196日			課名	
				【健康推進課】	

### 多様なニーズに対応した保育を提供する

主管課:幼児保育課

評価 順調でない

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
公立保育園、民間保育所などの待機児童数 (人/年)	9	9	17	76	悪化
多様な保育ニーズに対応できる場所があると感じている1 8歳以下の子どもを持つ人の割合(%)	64.5	64.5	64.2	66.6	改善

# 指 標

向

- ・「公立保育園、民間保育所などの待機児童数」は、基準値より67人、前年度より59人増加している。前 年度比の内訳としては、0歳児が27人増加し、1歳児が32人増加しており、低年齢児の待機児童が増加して
- ・「多様な保育ニーズに対応できる場所があると感じている18歳以下の子どもを持つ人の割合」は、基準 動値より2.1ポイント改善し、前年度より2.4ポイント改善している。

_主	な事業の概要		<u>í</u> )	<u> 单位:千円)</u>
款	事業名	R06年度予算	R06年度	<b>E決</b> 算
03-	-02-05 保育園外壁等改修事業	57, 587		52, 100
	みどり保育園上裏改修工事(週休2日制工事)一式		決算の内訳(	主なもの)
活	・内容 上裏改修 205㎡		11節	858
動	·工期 2024. 10. 9~2025. 1. 22		14節	51, 242
結	三ツ池保育園外壁等改修工事(週休2日制工事)一式 ・内容 外壁改修 1,412㎡、屋上防水改修 810㎡			
果	• 工期 2024.11.5~2025.3.12		課年	Ż
	1,771 2021.11. 0 2020. 0.12			【幼児保育課】
03-	-02-05 保育園空調機改修事業	24, 941		24, 941
	渡内保育園保育室空調機取替工事(週休2日制工事)-	一式	決算の内訳(	主なもの)
活	・内容 渡内保育園保育室空調機取替 8基		14節	24, 941
動	·工期 2024. 5. 1~2024. 8. 6			
結	始め5件			
果			課年	
				【幼児保育課】
03-	-02-06 私立保育所早朝保育等事業費補助事業	5, 978		5, 978
	保育標準時間を超える早朝保育等を実施する私立保育	所等16園に対	決算の内訳(	主なもの)
活	し事業に要する経費を補助した		18節	5, 978
動	・私立保育所 3園			
結	・私立認定こども園 2園 ・私立小規模保育事業 11園			
果	和立分院保所自事术 11图		課年	Ż
				【幼児保育課】
03-	-02-06 私立保育所等給食費補助事業	17, 347		17, 347
	保護者等の負担軽減のため、私立保育所等に対し物価	高騰による給	決算の内訳(	主なもの)
活	食材料費の負担増を県と連携して補助した		18節	17, 347
動	・対象 私立保育所 3園、私立認定こども園 2園、 育事業 11園	私立小規模保		
結		ト坐脚のみ)		
果	・補助額 上半期 1食当たり25円 下半期 1食当た		課名	Ż
	111,7419. — 177, -20,-1-7-1-14 1 1 77,7 -20,-1-1	, , ===, ,		【幼児保育課】
03-	-02-12 新制度未移行幼稚園等副食費補助事業	29, 663		25, 009
	新制度未移行幼稚園等の入所児童に係る副食費につい		決算の内訳(	主なもの)
活	準として国基準に基づく徴収免除となる児童の範囲を		18節	25, 009
動	<ul><li>→ 子以降に当たるすべての児童について対象とし同額を</li><li>・対象児童 同一世帯の児童のうち第2子以降 延べ</li></ul>			
結	- ・対象児里 同一世帯の児里のりら弟2子以降 延へ - ・補助額 月額 上限4,800円	0, 200/		
果	1111-22-125 21-1		課年	<u> </u>
				【幼児保育課】

# 単位 00 施策

### |子どもや子育て世代が安心できる居場所づくりを推進する

5 主管課:こども課 **評価** 

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
地域子育て支援拠点等の利用者数 (人/年)	124,557	124,557	150,908	171,231	改善
身近に子どもが安心して過ごせる場があると思う18歳以下の子どもを持つ人の割合(%)	74.9	74.9	71.6	73.4	悪化
放課後児童クラブの待機者数 (人/年)	0	0	0	0	改善

**风果指標** 

向

- ・「地域子育て支援拠点等の利用者数」は、基準値より46,674人、前年度より20,323人改善している。児童館の利用者数は、前年度より15,481人改善している。
- ・「身近に子どもが安心して過ごせる場があると思う18歳以下の子どもを持つ人の割合」は、前年度より1.8ポイント改善しており、基準値からは1.5ポイント低下している。
  - ・「放課後児童クラブの待機者数」は、0人を維持している。

主な事業の概要 (単位:千円)

	主な事業の概要(単位:千				
	項目事業名	R06年度予算	R06	年度決算	
03-	-02-01   絵本で親子ふれあい応援事業	3, 081		1,861	
活動結	赤ちゃんが誕生した家庭に対して、子どもの誕生を祝福育っていくことを願い、絵本を3冊贈呈した・対象者 子どもが誕生した家庭・受取者 685人	<b>届し健やかに</b>	決算の内 10節	訳 (主なもの) 1,861	
結果	・贈呈場所 市内13児童館及び緑陽コミュニティセンタ	<i>?</i> —		課名 【こども課】	
03-	02-03 放課後児童健全育成補助事業	45, 231		40, 232	
活動結果	市内に開設された民間団体が行う放課後児童クラブの選業費に対して補助した ・実施箇所数 渡内小学校区内 1箇所 平洲小学校区内 2箇所 加木屋南小学校区内 1箇所	運営費及び事 - - -	18節	訳 (主なもの) 40,232 課名 【こども課】	
03-	02-04 児童厚生員研修事業	1, 266		1, 165	
-	児童厚生員の資質向上を図るため研修を受講した	1, 200	決質の内	訳(主なもの)	
活動結果	<ul> <li>・愛知県児童館連絡協議会研修 11回</li> <li>・名古屋市児童館連絡協議会研修 1回</li> <li>・愛知県主催研修 2回</li> <li>・厚生員全体研修 1回</li> <li>・上記以外の市主催の研修 6回</li> </ul>		1節 8節 18節	1,024 60 59 課名 【こども課】	
03-	-02-04 児童館外壁等改修事業	20, 579		19, 672	
活動結果	施設の老朽化に伴い、大田児童館の外壁等改修及び屋上事を行った ・場所 大田町東畑地内(大田児童館) ・内容 外壁及び屋上防水改修工事一式 ・工期 2024.11.13~2025.3.11	-防水改修工	14節	訳 (主なもの) 19,672 課名	
- 10	A A A LU PRI (), LEI de Liu A de De De de Vil			【こども課】	
10-	-04-02 放課後児童健全育成事業	193, 485	14 hr ~ 1	186, 353	
活動結果	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に業終了後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童を健全ため、市内12小学校内で放課後児童クラブを実施した・対象児童 小学校1年生~6年生・6年度平均登録児童数 2,316人・6年度月平均利用人数 843人		決算の内 1節 3節 4節	訳 (主なもの) 149, 400 14, 317 8, 181 課名	
				【社会教育課】	

### 支援を必要とする子どもへの体制を整備する

評価	
順調	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
子育ての悩みについて、相談する場を知っている人の割合 (%)	46.9	46.9	49.4	51.4	改善
障がい児福祉サービス延べ利用者数 (人/年)	69,765	69,765	75,935	86,011	改善
児童虐待発生件数(件/年)	162	162	171	146	改善

向

- ・「子育ての悩みについて、相談する場を知っている人の割合」は、基準値から4.5ポイント、前年度か ら2.0ポイント改善している。年齢別では30代及び40代が高い。
- ・「障がい児福祉サービス延べ利用者数」は、基準値から23.3%、前年度から13.3%改善しており、未就 標学児及び就学児共に改善している。
  - ・「児童虐待発生件数」は、基準値から16件減少、前年度から25件減少している。

主な事業の概要

(単位:千円)

	項目	事業名	R06年度予算	R06	年度決算
03-	02-01	母子・父子自立支援員設置事業	3, 591		3, 485
		り親家庭等の自立を支援するため、関係機関と連携		決算の内	訳(主なもの)
活		、生活支援及び子育て支援を行う支援員を設置した	- -	1節	2, 166
動	• 母	子・父子自立支援員 1名		3節	826
結				4節	464
果					課名
					【こども課】
03-	02-01	要保護児童対策地域協議会設置事業	63		55
		相談の体制の充実や、要保護児童に関する地域関係		決算の内	訳(主なもの)
活		一クの強化のため、要保護児童対策地域協議会を開	層催した ロール	7節	52
動		:員数 13人 		8節	3
結	•  开	催回数 2回			
果					課名
					【こども課】
03-		こども家庭センター運営事業	1, 440		1, 360
		も家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センター		決算の内	訳(主なもの)
活		家庭センターとして一体的に位置づけ、子どもに関	わる相談支	7節	372
動	<b>接</b> 个	制を強化した		13節	361
結				17節	405
果					課名
					【こども課】
03-		障がい児児童福祉サービス給付事業	1, 062, 061		1, 027, 295
		福祉法に基づき、障害児通所支援給付等を支給した	- -		訳(主なもの)
活		童発達支援給付 延べ22,972日 312,305千円 第刊日音楽書書 (2)44 77 32日 26 7日		11節	1, 278
動	• 医 • 協	療型児童発達支援給付 延べ3日 26千円 課後等デイサービス給付 延べ62,877日 691,292千	ш	19節	1, 026, 017
結		.無後等テイケーとス福内 延 102,877日 091,292 日 .育所等訪問支援給付 延べ159日 1,981千円	1		
果		害児相談支援給付 延べ972件 20,273千円			課名
					【こども課】
03-		障がい児相談支援事業	18, 865		18, 865
		い児の生活支援のために身体・知的の障害に対応し		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	訳(主なもの)
活	貝に した	より、障害児の地域生活の構築・継続的な相談支援	<b>ま争</b> 業を実施	12節	18, 865
活動結果		談件数 延929件			
結		  託先   社会福祉法人さつき福祉会			
*					課名
					【こども課】

めざすまちの姿 01 安心して子育てができ、子どもが健やかに育っている

分野 1 子ども・子育て

## 02 子どもの学び・体験への支援

主管課:学校教育課

#### 施策の目標

子どもの健やかで豊かな心が育まれ、将来、社会のなかでたくましく生きていく力を身につけています。

### 施策の基本方針

体験活動や食育活動などの学習機会を提供しながら、子どもたちが安心して学び、集団生活をとおして社

会性を身につけることで、自ら学び、考え、行動する心を育みます。
また、学校施設長寿命化計画に基づき、長期的な視点による建物の建替えや改修を計画的かつ効率的に実 施するとともに、子どもたちの心と体の健やかな成長を支援するため、学校や地域、関係機関などと連携を 図ります。

### 施策実現の財源投入状況 (単位:千円)

R06年度 4,453,014 対前年比 110.3% 予算 R05年度 4,037,791

R06年度 4,390,344 対前年比 110.4% 決算 R05年度 3,976,471

### まちづくり指標の推移

夢や目標を持っている児童生徒の割合 (%)

指標NO.0002

#### 指標特性 上がると良い指標

基準値	72.1	(%)						
R06実績	71.1	80						
R07実績		60						
R08実績								
R09実績		40						
R10実績		20						
めざ R10 そう 値 R15	76.0							
值 R15	79.9	01	基準	R07	R09	R11	R13	R15
対基準値		悪	化	R15め	ざそう	i 值	12	00/
対前年比		-	-	達	達成率 -12.8%		.O70	

基準値	
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R09実績	
R10実績	
めざ R10 そう 値 R15	
値 R15	
対基準値	R15めざそう値
対前年比	達成率

学校教育課

施策全体の評価

### 横ばい

・「夢や目標を持っている児童生徒の割合」は、基準値より1.0ポイント低下している。年齢別では 、小学生、中学生ともに前年度より低下している。

### 指標 動向

・ほぼ全ての成果指標が基準値より改善しているものの、まちづくり指標及び単位施策02の成果指標「自己肯定感を持っている児童生徒の割合」が低下しているため、施策全体では横ばいとした。施策・まちづくり指標の悪化については、コロナ禍を機に学校行事等の活動を縮小等したことで、挑戦全体する意欲や能力を開発する機会が減少したこと、また、デジタル化の進展による体験機会の減少や評価、関心のある情報のみに触れるようになり、幅広い情報に触れる機会が減少したことによるものと

評価、関心のある情報のみに触れるようになり、幅広い情報に触れる機会が減少したことによるものとの考える。 要因・単位施策02の成果指標の悪化については、悩みを抱える児童生徒が増加しており、家庭環境や養分析育の状況が複雑化するなど、必要な支援が多様化していることが影響していると考える。

・子どもたちが異なる文化や歴史に触れることで視野を広げ、夢や目標を描くことができるよう 引き続き、「小学生・中学生親善交流事業」による姉妹都市交流や「沖縄体験学習事業」等に取り 今後 組んでいく

今後 組んでいる。 ・悩みを抱える子どもへの支援として、引き続き、心の相談員やスクールカウンセラー、スクール の ソーシャルワーカーの配置、不登校傾向にある子どもたちの自立支援としての教育支援センターの 計計 設置等、段階に応じた多方面からのいじめ・不登校対策に取り組むとともに、今後も増加・複雑化 することが想定される不登校傾向の児童生徒への対応方策の充実を検討していく。 方針

### |子どもの生きる力を養い、学びの機会を提供する

主管課:学校教育課

評価	
順調	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
好きな授業がある児童生徒の割合(%)	90.5	90.5	88.7	90.6	改善
学校の授業がわかりやすいと答えた児童生徒の割合 (%)	87.3	87.3	85.8	88.6	改善
給食が楽しいと感じる児童生徒の割合 (%)	79.4	79.4	88.0	88.7	改善

- 成・「好きな授業がある児童生徒の割合」は基準値より0.1ポイント改善している。年齢別では、前年度よ 果 り小学生は1.2ポイント低下、中学生は4.9ポイント改善している。 ・ 「学校の授業が分かりやすいと答えた児童生徒の割合」は基準値より1.3ポイント改善している。年齢
- 標別では、前年度より小学生は1.4ポイント、中学生は4.1ポイント改善している。
- 動・「給食が楽しいと感じる児童生徒の割合」は、基準値より9.3ポイント改善している。年齢別では、前 向 年度より小学生で2.3ポイント低下したものの、中学生では4.2ポイント改善している。

**主か車業の郷亜** (単位・エ田)

歌項目   事業名   R06年度予算   R06年度決算   5,129   5,102   5,103   5,102   5,102   5,102   5,102   5,102   5,102   5,102   5,103   5,102   5,	王7	_ <b>主な事業の概要</b> (単位:千円				
妹妹都市の米沢市及び釜石市を訪問し、産業及び文化等を学習し、			R06年度予算	R06	年度決算	
活動	10-	01-02 小学生親善交流事業	5, 259		5, 102	
一多加者   米沢市 小学5年生24人、釜石市 小学校6年生24人   12節   5,045   5,045   12節   5,045   12章   5,04			<b>幹を学習し、</b>	決算の内	訳(主なもの)	
大阪市	汗			8節	57	
・実施日程   米沢市   2025年2月7日~9日 (2泊3日)   課名   【学校教育課】   10-01-02   沖縄体験学習事業   96,434   96,435	動		三生24人	12節	5, 045	
課名	結				,	
【学校教育課】	果	金石巾 2024年8月21日~23日 (2旧3日)			課名	
10-01-02   沖縄体験学習事業   96,434   96,433   96,434   96,433   96,434   96,433   96,434   96,433   96,434   96,433   96,434   96,433   96,435						
大きな	10-	01-02 沖縄体験学習事業	96, 434			
事業を実施し、姉妹都市である沖縄市を訪問した				決算の内	訳(主なもの)	
動	汪		ける体験学習	7節	90	
12節   95,841   12節   95,841   12節   95,841   12節   95,841   12節   95,841   12節   12節   12節   12節   1493   1,493				8節	435	
・実施月 2024年6月(3泊4日)       課名       【学校教育課】       1,493       1,493       市制55周年記念事業として、市のまちづくりに対して提案や夢を表明する場としてこども未来会議を開催した・開催時期 2024年11月10日・参加児童 市内小学生23人       10-05-04 学校給食調理事業       831,474       830,107       参館観測理業務に必要な賄材料を調達するとともに、給食業務を外部委託し専門業者による調理技術等を活用することにより、安心安全な給食を提供した・公給食を提供した・お食食を提供した・お食食を提供した・対象食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代替食を提供した・対象食主食の代剤を提供者数 29人       10-05-04 学校給食食物アレルギー対応事業 1,860	結			12節	95, 841	
【学校教育課】	果				課名	
市制55周年記念事業として、市のまちづくりに対して提案や夢を表明する場としてこども未来会議を開催した・開催時期 2024年11月10日・参加児童 市内小学生23人   12節		人加达月 2021   0/1 (0  ロ1日/)			【学校教育課】	
明する場としてこども未来会議を開催した	10-	04-01 こども未来会議開催事業	1, 493		1, 493	
ご動結果       ・開催時期 2024年11月10日 市内小学生23人       課名         10-05-04 学校給食調理事業       831,474       830,107         活動結果       10-05-04 学校給食食物アレルギー対応事業       1,860       1,860       1,860       1,266         10-05-04 学校給食食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人       1,860       1,266         ま算の内訳(主なもの)・2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人       1,360			是案や夢を表	決算の内	訳(主なもの)	
動 結果・参加児童市内小学生23人10-05-04   学校給食調理事業831,474830,107給食調理業務に必要な賄材料を調達するとともに、給食業務を外部 委託し専門業者による調理技術等を活用することにより、安心安全 な給食を提供した決算の内訳(主なもの)10節608,00712節222,10022節0課名【学校教育課】10-05-04   学校給食食物アレルギー対応事業1,8601,266食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食ご飯(パックご飯)・提供者数 29人決算の内訳(主なもの)	汪			12節	1, 493	
記載	動					
The content of th	結	・ 参加児童 市内小字生23人				
Tu-05-04   学校給食調理事業   831,474   830,107   831,474   830,107   84食調理業務に必要な賄材料を調達するとともに、給食業務を外部委託し専門業者による調理技術等を活用することにより、安心安全な給食を提供した   10節   608,007   12節   222,100   22節   0   22節   10節   573   573   573   573   17節   693   17節   693   29人   29人   29人   200	果				課名	
<ul> <li>給食調理業務に必要な賄材料を調達するとともに、給食業務を外部 委託し専門業者による調理技術等を活用することにより、安心安全 な給食を提供した 12節 222,100 22節 0 課名 【学校教育課】</li> <li>10-05-04 学校給食食物アレルギー対応事業 1,860 1,266 食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人 課名</li> </ul>					【社会教育課】	
活動結果委託し専門業者による調理技術等を活用することにより、安心安全な給食を提供した10節608,00712節222,10022節0課名【学校教育課】10-05-04   学校給食食物アレルギー対応事業1,8601,266食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食ご飯(パックご飯)・提供者数 29人決算の内訳(主なもの)10節57317節693課名	10-	05-04 学校給食調理事業	831, 474		830, 107	
大き   な給食を提供した   12節   222,100   22節   0   22節   0   22節   0   22節   10   22節   22節   10   22節   2		給食調理業務に必要な賄材料を調達するとともに、給食	食業務を外部	決算の内	訳(主なもの)	
動 結果12節222,10022節0ID-05-04 学校給食食物アレルギー対応事業1,8601,266食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人次算の内訳(主なもの) 10節 573 17節 693 222,100 22節 1,860 1,266 26枚アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・パ替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人	汪		)、安心安全	10節	608, 007	
結果22節0課名【学校教育課】1,8601,8601,266食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・パ教食 主食(パン、麺、麦ごはん)・パ替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人57310節57317節693課名	動	な給食を提供した		12節	222, 100	
Text	結			22節	0	
10-05-04   学校給食食物アレルギー対応事業1,8601,266食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人2024年10月か 決算の内訳(主なもの) 10節 573	果				課名	
食物アレルギーを有する児童生徒の給食対応として、2024年10月から主食の代替食を提供した・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)・代替食 ご飯(パックご飯)・提供者数 29人決算の内訳(主なもの)10節57317節693課名					【学校教育課】	
活動 結果     ら主食の代替食を提供した ・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん) ・代替食 ご飯(パックご飯) ・提供者数 29人     10節 573 17節 693 日本のでは、17節 693 日本のでは、17節 17節 17節 17節 17節 17節 17節 17節 17節 17節					1, 266	
・対象食 主食(パン、麺、麦ごはん)     17節     693       ・代替食 ご飯(パックご飯)     非名			024年10月か		訳(主なもの)	
<b>結</b>	活					
・提供者数 29人       課名	動			17節	693	
	結					
【学校教育課】	未	VCV . H /// .				
					【学校教育課】	

### 悩みを抱える子どもに寄り添った支援を充実させる

評価 横ばい 主管課:学校教育課

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
自己肯定感を持っている児童生徒の割合(%)	93.4	1	93.4	93.0	悪化
困った時に悩みを相談できる人が身近にいる児童生徒の割合(%)	84.0	84.0	85.8	84.6	改善
さまざまな人の考え方や思いの違いを理解して生活しよう としている児童生徒の割合(%)	88.6	88.6	89.6	89.0	改善

- 成・「自己肯定感を持っている児童生徒の割合」は基準値より0.4ポイント低下している。年齢別では、前 果年度より小学生は1.4ポイント低下、中学生は0.9ポイント改善している。
- ・「困った時に悩みを相談できる人が身近にいる児童生徒の割合」は基準値より0.6ポイント改善してい
- 動 0.4ポイント改善している。年齢別では、前年度より小学生は0.7ポイント低下、中学生は0.6ポイント低 **向**下している。

**主か車業の郷亜** (単位・エ田)

不登校傾向や特別な支援を必要とする児童等に助言を行うため、県からの派遣が少ない小学校へスクールカウンセラーを派遣し、カウンセリングを実施した・スクールカウンセラー 5人・実施人数 児童・生徒266人、保護者190人   課名	_王7	は事業の概要		(単位:千円)			
不登校傾向や特別な支援を必要とする児童等に助言を行うため、県からの派遣が少ない小学校へスクールカウンセラーを派遣し、カウンセリングを実施した・スクールカウンセラー 5人・実施人数 児童・生徒266人、保護者190人	款	項目 事業名	806年度予算	R064	年度決算		
た	10-	7 77 - 77 - 77 - 77 - 77	,		6, 952		
プロー01-02   教育支援センター設置事業   28,343   27,72   不登校・ひきこもりの児童生徒の復帰、学習の支援を行うため、教育支援センター「ほっと東海」を運営し、自然豊富な環境の中で体験する青空教室を実施した・青空教室開催場所 国立若狭湾青少年自然の家・自程・参加者   小学生3人、中学生12人   「学校教育課】				決算の内割	沢 (主なもの)		
10-01-02   教育支援センター設置事業   28,343   27,72   不登校・ひきこもりの児童生徒の復帰、学習の支援を行うため、教育支援センター「ほっと東海」を運営し、自然豊富な環境の中で体験する青空教室を実施した。	活	- · · · · - · · · · · · · · · · · · · ·	貴し、カウ	7節	6, 626		
# 果 ・				8節	326		
課名	結						
10-01-02   教育支援センター設置事業   28,343   27,72   不登校・ひきこもりの児童生徒の復帰、学習の支援を行うため、教育支援センター「ほっと東海」を運営し、自然豊富な環境の中で体験する青空教室を実施した・青空教室開催場所 国立若狭湾青少年自然の家・日程・参加者	果	· 夫旭八数 冗里· 生促200八、休砖有190八	<u> </u>		課名		
不登校・ひきこもりの児童生徒の復帰、学習の支援を行うため、教育支援センター「ほっと東海」を運営し、自然豊富な環境の中で体験する青空教室を実施した・青空教室開催場所 国立若狭湾青少年自然の家・自程 2024年9月14日~16日・参加者 小学生3人、中学生12人 理名 (学校教育課)			Ī		【学校教育課】		
	10-	01-02 教育支援センター設置事業	28, 343		27, 722		
<ul> <li>競する青空教室を実施した ・青空教室開催場所 国立若狭湾青少年自然の家 ・日程 ・参加者</li></ul>				決算の内割	訳(主なもの)		
## 9 3 目 2 表   10	活		竟の中で体	1節	17, 045		
中界     ・日程 ・参加者     2024年9月14日~16日 小学生3人、中学生12人     4期     3,21       10-01-02 障がい児サポート事業     91,025     90,31       方面 結果     身体障害や重度自閉症等の障がいのある児童生徒に対し、安全な学校生活を送ることができるよう支援するため、障がい児サポーターを配置した・支援員 34人・支援員 34人・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助・勤務時間 6時間/日     1節     56,63       10-01-02 学校の居場所づくり事業     30,327     30,327       子どもたちの悩みを解消するため、保健室で養護教諭とともに児童生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校7校、中学校6校)した・心の相談員 13人・動務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談・勤務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談・勤務時間 5.5時間/日     決算の内訳(主なもの)       10-01-02 医療的ケア児就学支援事業     2,629     2,629       就学する医療的ケア児就学支援事業     2,629     2,629       就学する医療的ケア児就学支援事業     2,629     決算の内訳(主なもの)       場際の内訳(主なもの)       決算の内訳(主なもの)       決算の内訳(主なもの)       実際の内訳(主なもの)       実際の内訳(主なもの)       ・対析を対すると関係がといませんとませんとませんとませんとませんとませんとませんとませんの。       現代     10-01-02 医療的ケア児就学支援事業       2001-02 医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが     決算の内訳(主なもの)       2012-03 と対析を可能とまるため、医療的ケアが       2013-04 と対析を可能とするため、医療的ケアが       2013-05 と対析を可能とまるため、医療的ケアが       2014-06 と対析を可能とまるため、医療的ケアが       2015-06 と対析を可能とまるため、医療的ケアが       2016-07 と対析を可能とまるため、医療的ケアが       2016-07 と対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対析を対				3節	5, 855		
・参加者	結			4節	3, 215		
【学校教育課】   10-01-02   障がい児サポート事業   91,025   90,31   身体障害や重度自閉症等の障がいのある児童生徒に対し、安全な学校生活を送ることができるよう支援するため、障がい児サポーターを配置した・支援員 34人・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助・勤務時間 6時間/日   1節	果				課名		
身体障害や重度自閉症等の障がいのある児童生徒に対し、安全な学校生活を送ることができるよう支援するため、障がい児サポーターを配置した・支援員 34人・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助・勤務時間 6時間/日		271 2071 1 22071			【学校教育課】		
校生活を送ることができるよう支援するため、障がい児サポーターを配置した・支援員 34人・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助・勤務時間 6時間/日   1節	10-		· ·		90, 318		
<ul> <li>を配置した ・支 援 員 34人 ・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助 ・勤務時間 6時間/日</li></ul>				決算の内割	訳 (主なもの)		
動結果で支援員 34人 ・勤務内容 障がいのある児童生徒への日常生活動作の介助 ・勤務時間 6時間/日3節 20,07 4節 13,01 課名10-01-02 学校の居場所づくり事業30,327 子どもたちの悩みを解消するため、保健室で養護教諭とともに児童 生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校7校、中学校6校)した ・心の相談員 13人 ・動務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談 ・勤務時間 5.5時間/日決算の内訳(主なもの) 1節 19,79 3節 5,84 4節 4,00 課名10-01-02 医療的ケア児就学支援事業2,629 ま第の内訳(主なもの)10-01-02 医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが メ第の内訳(主なもの)決算の内訳(主なもの)	活		ナポーター	1節	56, 634		
・勤務内容 ・勤務時間・勤務時間日日日	動	= · · · <del>-</del>		3節	20, 077		
・勤務時間 6時間/日課名【学校教育課】10-01-02   学校の居場所づくり事業30,32730,327子どもたちの悩みを解消するため、保健室で養護教諭とともに児童生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校7校、中学校6校)した。・心の相談員 13人・小の相談員 13人・勤務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談・勤務時間 5.5時間/日4節 4,00課名10-01-02   医療的ケア児就学支援事業2,629東算の内訳(主なもの)			<b>≻</b>	4節	13, 014		
【学校教育課】   10-01-02   学校の居場所づくり事業   30,327   30,327   30,327   30,327   30,327   30,327   30,327   子どもたちの悩みを解消するため、保健室で養護教諭とともに児童生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校7校、中学校6校)したたいの相談員 13人・助務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談・勤務時間 5.5時間/日   4,00   2,629   2,6	果		1 457	i	課名		
					【学校教育課】		
活動 結果生徒の相談に対応する心の相談員を配置(小学校7校、中学校6校) し 119,79 3・心の相談員 13人 ・勤務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談 ・勤務時間 5.5時間/日4節 34節 4,0010-01-02 医療的ケア児就学支援事業2,6292,629就学する医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが 3決算の内訳(主なもの)	10-		,		30, 327		
活動 結果     た ・心の相談員 13人 ・勤務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談 ・勤務時間 5.5時間/日     3節 5,84 4節 4,00 課名       10-01-02 医療的ケア児就学支援事業     2,629     (学校教育課】       10-01-02 医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが 以等する医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが 決算の内訳(主なもの)     決算の内訳(主なもの)				決算の内割	訳 (主なもの)		
動結果       ・心の相談員 13人       ・勤務内容 不登校、家族・家庭生活等の相談       4節 4,00         ・勤務時間 5.5時間/日	活		学校6校)し	1節	19, 790		
・勤務内容       不登校、家族・家庭生活等の相談       4即 4,00         ・勤務時間       5.5時間/日         10-01-02 医療的ケア児就学支援事業       2,629         就学する医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが       決算の内訳(主なもの)	動			3節	5, 849		
・勤務時間 5.5時間/日       課名         10-01-02 医療的ケア児就学支援事業       2,629       2,629       2,629       2,629       2,629       ※算の内訳 (主なもの)				4節	4, 001		
【学校教育課】         10-01-02 医療的ケア児就学支援事業       2,629       2,629         就学する医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが       決算の内訳 (主なもの)	果			i	課名		
就学する医療的ケア児の受け入れを可能とするため、医療的ケアが 決算の内訳 (主なもの)		2,000			【学校教育課】		
	10-				2, 629		
			いい と		沢 (主なもの)		
1 + 1	活	必要な時間帯に小学校へ看護師を派遣した		12節	2, 629		
動	動						
	結	A) 然儿里 O八					
課名	米						
【学校教育課】					【学校教育課】		

## 子どもが安心安全で快適に学ぶことができる環境を整備する

評価 順調

主管課:学校教育課

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
学校施設の長寿命化改修率 (%)	24.1	24.1	27.0	33.6	改善

成果指標動向

・「学校施設の長寿命化改修率」は基準値から9.5ポイント改善している。

王	よ 事業	の概要			<u>(単位:千円)</u>
款	項目	事業名	R06年度予算	R06:	年度決算
10-	-02-01	小学校トイレ洋式化整備事業	100, 954		100, 953
		レの環境改善を図るため、和式便器の洋式化及び小	(便器に自動	決算の内	訳(主なもの)
活		装置を設置した		14節	100, 953
動		所 全小学校高学年の普通教室に隣接するトイレリ			
結		容 便器の洋式化(146箇所)、小便器への自動洗浄	装置の設置		
果	(172	1回)			課名
					【学校教育課】
10-	-02-01	小学校特別教室空調機設置事業	93, 313		93, 313
		症対策や学習効率向上を図るため、特別教室に空訓	間機を設置し	決算の内	訳(主なもの)
活	た			12節	3, 905
動	•場	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ど校は除く)	14節	89, 408
結果		容 特別教室空調機設置工事 ## 2004 6 12 2004 11 10			,
果	· 一	期 2024. 6.13~2024.11.12			課名
					【学校教育課】
10-	-02-01	平洲小学校施設整備基本計画策定事業	20, 150		2, 880
	平洲	小学校の建替えにあたり、新校舎の基本理念、備え	こるべき機能	決算の内	訳(主なもの)
汗		整備方針の整理や施設整備素案の作成を行い、一部	『を翌年度に	12節	2, 880
動	操越				
活動結		定時期 2026.3 F度繰越額 17,270千円)			
果		F及採越領 11,210   円)			課名
					【学校教育課】
10-	-03-01	中学校屋内運動場空調機設置事業	169, 015		169, 015
		時の避難所となる屋内運動場にLPガスを燃料とす	る空調機を	決算の内	訳(主なもの)
活		した		12節	3, 685
動		所 上野中学校、平洲中学校		14節	165, 330
結		容 屋内運動場空調機設置工事 期 2024. 9. 5~2025. 1.27			
果	'	州 2024. 9. 5 2025. 1.27			課名
					【学校教育課】
10-	-03-01	中学校LED整備事業	31, 014		30, 800
		ネルギー化により、温室効果ガス排出量や消費電力	」の削減を図	決算の内	訳(主なもの)
活		め、照明器具をLED照明に整備した		14節	30, 800
動		所 平洲中学校本館			
結果	・ PJ ・ 工	容 照明器具取替工事(483箇所) 期 2024.7.4~2024.10.18			
果	•	79.1 2021, 1. T - 2021, 10, 10			課名
					【学校教育課】

## 学校と家庭・地域の連携を充実させる

主管課:学校教育課

評価	
順調	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
学校支援協議会におけるボランティア活動の参加者数 (人/年)	2,821	2,821	3,401	3,565	改善
学校教育活動に参加したいと考えている人の割合(%)	25.0	25.0	26.5	28.8	改善

### 成

向

- 果・「学校支援協議会におけるボランティア活動の参加者数」は、基準値より744人改善している。
   ・「学校教育活動に参加したいと考えている人の割合」は、基準値より3.8ポイント改善している。年齢別では、前年度より20~29歳で7.3ポイント低下しているが、50~59歳で10.5ポイント、75歳以上で6.2ポイント、75歳以上で6.2ポイント、75歳以上で6.2ポイント、75歳以上で6.2ポイント、75歳以上で6.2ポイントのより75歳以上で6.2 オイントのより75歳以上で6.2 オイントのより75歳以上で75歳以上で6.2 オイントのより75歳以上で6.2 オイントのより75歳以上で 動 イント改善している。

主な事業の概要

(単位:千円)

	項目	事業名	R06年度予算	(辛位:十 <u>円)</u> R06年度決算	
10-	01-02	学校評価事業	1, 176	1, 0	
	児童生徒や地域の人を対象に毎年実施するアンケート調査をもと		決算の内	訳(主なもの)	
活	に、自己評価と学校評議員又は学校支援協議会委員による評価を実			10節	12
動		、校長の学校運営に反映させた		12節	1, 055
結		答数 12,810件  収率 85.4%			
果	· [H]	以平 85.4/0			課名
					【学校教育課】
10-	01-02	学校支援協議会設置事業	4, 203		3, 502
		・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを		決算の内	訳(主なもの)
活		制を整えるために小学校に学校支援協議会を設置し	した	7節	1, 273
動		置 11小学校 :員 各学校10人以内		10節	2, 166
結	* 安	·貝 谷子仪10人以内		11節	63
果					課名
					【学校教育課】
10-		中学校部活動地域移行検討事業	2, 507		2, 013
		部活動から地域へ移行し、子どもたちのスポーツ		·	訳(主なもの)
活		機会を確保するための環境について、中学校部活動		1節	1,806
動		:員会を設置するとともに、部活動コーディネータ- :団体等と情報共有及び協議を行った	ーを配直し、	7節	130
結果		国体等と情報会界及び協議を行うた :員 10人		8節	73
*		活動コーディネーター 1人			課名
					【学校教育課】
10-		学校運営協議会設置検証事業	115		77
		、家庭の学校運営への参画や支援、協力を促進し、			訳(主なもの)
活		ある学校づくり」を進めるため、モデル校に学校選 導入した	里呂 肠嵌云 刑	7節	72
動		デル校 三ツ池小学校、加木屋中学校		10節	5
結果		員 各学校10人以内			de la
					課名
10	04 01		2 110		【学校教育課】
10-		地域学校協働活動検証事業	2,119		713
		い地域住民等の参画により、地域全体で子どもたり 支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を			訳(主なもの)
活		モデル校で地域学校協働活動を実施検証した	- 10 VC	10節	348
動結		デル校 三ツ池小、加木屋中		11節	27
果				17節	317
					課名 【私会教表課】
					【社会教育課】

## 地域と協力し、子どもの健全な成長を支援する

主管課:社会教育課

評価	
順調	

成果指標名	基準値	R04年度	R05年度	R06年度	対基準値
体験活動事業の参加者数 (人/年)	15,128	15,128	17,194	18,438	改善
子どもの健全育成に関わる事業への市民、団体、事業者の 協力者数 (人/年)	1,619	1,619	1,956	1,988	改善

# 成 (果指標動 向

- ・「体験活動事業の参加者数」は、基準値より3,310人改善している。 ・「子どもの健全育成に関わる事業への市民、団体、事業者の協力者数」は、基準値より369人改善して

主か重業の概更 (単位・千円)

	な事業 <mark>の概要</mark>		(単位:千円)_		
	項目事業名	R06年度予算	R06	年度決算	
10-	04-01 ふれあい交流推進事業	300		300	
活動結	子どもたちと大人との交流の場を設け、豊かな体験活動 齢の人とのふれあい交流活動を実施した ・期 間 2024年 6月~2025年 3月 ・実施地区 3中学校区(上野、平洲、横須賀中学校)	かや異なる年	決算 <b>の内</b> 12節	訳 (主なもの) 300	
果	・参加者数 延2,572人			課名 【社会教育課】	
10-	-04-01 学習支援教室開催事業	3, 568		2, 710	
	中学生を対象に、学習する場を提供し、学習習慣を身に	こつけ基礎学	決算の内	訳 (主なもの)	
活動	力を向上させる学習支援教室を実施した ・期 間 2024. 4.27~2025. 3.16(毎週土・日曜日)		1節 8節	2, 383 227	
結果	・場所しあわせ村保健福祉センター、横須賀図書	門	11節	51	
果	・参加者数 延1,037人	-		課名	
		-		【社会教育課】	
10-	-04-02 子ども教室開催事業	23, 030		21, 506	
	小学生を対象に12小学校の特別教室等を利用して、地域		決算の内	訳 (主なもの)	
活	ティア講師により開催するスポーツや文化活動等の体験	食教室を週3回	1節	17, 940	
動	程度実施した ・実施期間 2024. 5. 7~2025. 3. 1(延838回)		7節	1, 366	
結	・実施場所 12小学校特別教室等		11節	863	
果	・参加者数 延10,441人			課名	
				【社会教育課】	
10-	-04-02 ものづくり子ども教室開催事業	3, 080		2, 834	
	小学生を対象に、子ども教室の特別教室として、ものつ	づくりに関す	決算の内訳(主なもの)		
活	るイベントを開催した		1節	190	
動	・開催日 2024年 8月 6日 ・場 所 芸術劇場、ユウナルステーション他		8節	11	
結	- 参加者数 1,700人		12節	2, 632	
果	・内容ものづくり体験講座、工場見学、サイエン	/スショー等		課名	
		·		【社会教育課】	
10-	04-03 青少年居場所づくり推進事業	437		157	
	青少年に対し、良好な対人関係づくりを支援するため、		決算の内	訳 (主なもの)	
活	と交流を図り、青少年の拠り所となるようなイベントを	:開催した	10節	7	
動	・委託先 「ふれあい活動」実行委員会 ・開催日及び場所 2024年12月24日 半田市	_	11節	2	
結果	・参加者数 小学生等42人	_	12節	146	
禾	<ul><li>・内容</li><li>ボウリング競技</li></ul>	_		課名	
				【社会教育課】	